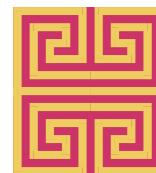


# 09 年度市民論語講座開講



## 歴史の風雪に耐え、現代に問いかける孔子の精神

孔子生誕から 2560 年を記念し、初の論語講座を開設



論語講座は計 3 回（第 1・2 回終了）の開講

第 3 回論語講座

期日：8 月 1 日（土）

場所：ゆっつら～と館（呉服元町ムツゴロウ広場前）

時間：午後 1 時 30 分～ 3 時

**講義終了後、論語検定試験を実施致します。**

講師 武田 耕一氏 プロフィール

二松学舎大学大学院博士課程（中国学専攻）了

（株）太平庵 代表取締役財団法人 孔子の里 論語講師

多久市史跡保存審議官



講義風景



会場風景

### 講義より抜粋

仁の意味は、二千数百年たった今でも明確な解釈はない。一解釈として、論語に仁の解説として「克己復礼」とあること等から、仁の本字は任(ニン)であり、「耐える、自我を抑えて勤めを果たす」という意味があるのではないだろうか。



\* 論語と言えば硬いイメージがありましたが、武田氏のユーモア溢れる講義に、時間の経つのも忘れて聞き入りました。

論語だけでなく、中国の歴史、漢字の由来などに興味をお持ちの方も、是非ご参加ください。新鮮な発見があります！

### 論語カルタ（孔子の里発行）

問い合わせ先

〒840 - 0816 佐賀県佐賀市若宮二丁目 14 番 1 号

ホワイトピア若宮 103 号

T E L & F A X 0952-33-1200

e-mail : saganichu@rapid.ocn.ne.jp